

南大通から愛宕町へ



この建物は、もと「賜松園」（南大通）の一部であった。同園の名は、明治天皇が明治九年（一八七六）東北ご巡年の際菊池金吾邸に駐輦され、松の樹を賜った事に因んで名づけられたものであるが、昭和五十九年に賜松園のうち御成りの間を当中央公民館に移設保存することにしたものである。

当庭園内には、各宮殿下お手植の南部赤松があり、松籟清韻天皇家三代の聖風を今に伝えて
いることからこの建物を「聖風閣」と名づけた。
この聖風閣は、一般の茶会、句会等各種利用
に供しております。

（庭園内掲示板より）

